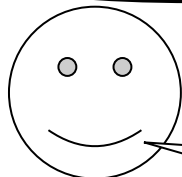
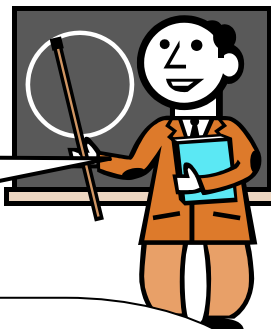


このお便りは、「キャリア教育」と「キャリア教育に関すること」について理解を深めるために作成しています。Q & A方式でお送りします。

なぜ「国語」の勉強をするの？



日本人として、日本語を使う以上欠かせない「国語」
についてです。それでは、お願いします。



「教科を通してどんな力を育てていきますか？」

- ① 話す力（構成・声量・態度など、目的に応じた効果的な表現の技術）
- ② 聞く力（場や状況に応じた聞き取りの技術）
- ③ 書く力（構成・表現力・描写力など、目的に応じた書く技術）
- ④ 読む力（文意を正しく読み取る技術や、多面的な物事のとらえ方の技術）
- ⑤ 言語力（意見や考えを伝えるための言葉の知識とそれを正しく使う技術）
- ⑥ 伝統的な国語文化力（伝統的な国語文化[古典,文法]に親しみ発信する技術）

自分の意見や考えを
相手に正しく伝え、
受け取る力

「身に付いた力は社会に出てからどう役立ちますか？」

自分の意思や考えを相手に正しく伝えたり、また、相手のそれを正しく受け取ったりすることは、**社会生活を円満にし、誰もが気持ちよく過ごすために重要なことです。**

①～⑥までの力は、そのためにとても大切な力です。日本語を正しく扱い、よりよい社会生活を送るための基礎とすることは、将来において、**周囲から信頼を受け充実した人生を送るために役に立ちます。**

「キャリア教育」コラム

Part 1

キャリア教育を通して育てたい4つの能力（その1）

人間関係形成・ 社会形成能力

自己理解・管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

この能力は、様々な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聞いて自分の考えを正確に伝えたり、自分の立場を受け止め、役割を果たしつつ社会を積極的に形成したりする力のことです。

具体的な例として、他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーションスキル、チームワーク、リーダーシップ等が挙げられます。

